

使いやすい ウエルネスプラザに

石井 めぐみ 議員

問 ウエルネスプラザに整備する多目的ホールについて、先進地のホールでは親子室や車いす利用者の優先席を設置している。ぜひ整備をと願っているが、そのような考えはあるか。

答 都市整備部次長 ウエルネスプラザは、ウエルネス・タウン取手の創造を目的としたまちづくりの中核的な施設。いろいろな世代の方を集まり、交流を深めることを目的にしているので、建築設計の中で検討したい。

問 ウエルネスプラザには、保健センターが設置される。乳幼児健診も実施されるため、歩道の段差解消やプラザ敷地及び建物のバリアフリー化を進めていただきたい。また、バリアフリー法や高齢者・障害者の自立した生活を確保する施策にも配慮し、駅前の活性化を図ることも大事だと思うが、どう考えているか。

答 都市整備部長 バリアフリー化の整備は当然。建物や敷地の段差解消や、エレベーター設置等は今回の整備で実施。それに伴い、授乳室や多目的トイレのプラザ内への設置を設計段階で検討していきたい。

有効な活用を！ 災害時要援護者台帳

渡部 日出雄 議員

| 受付日時 | 平成 | 年 | 月 | 日 | 時 |
|-------|----------|-------|--------|----|---|
| 受付別 | 来庁 | 電話 | その他() | | |
| 対象者氏名 | 性別 男女 | | | | |
| 対象者住所 | | | | | |
| 連絡者氏名 | | | | | |
| 連絡者住所 | | | | | |
| 要援護者別 | 一人暮らし高齢者 | 高齢者世帯 | 要介護者 | | |
| | 障害者 | 外国人 | 乳幼児 | 妊婦 | |
| 対応課 | 高齢福祉課 | 障害福祉課 | 市民課 | | |
| | 保育課 | 学務課 | 保健センター | | |
| 備考 | | | | | |

受付カード

問 市は、平成19年に自主防災会に対して、災害時要援護者台帳作成の要請をした。私も自主防災会長として、民生委員と協力し、相当の労力を費やして作成した。しかし、その後3年間、何の指示もなかった。そして、昨年5月の自主防災会会長会議に作成の話が出て、担当部署も変更されていた。3年間も台帳が更新されなかった理由は、健康福祉部長 社会福祉課でデータの入れ替えは毎年行っている。庁内で行き違いがあった上、自主防災会との連絡不足と感じている。

問 担当部署を健康福祉部に変更しなければならぬ理由があったのか。

答 総務部長 作成当時は、自主防災会と福祉の担当職員がそれぞれ動いていた。今は、災害時要援護者の個別支援プランの作成について一緒に検討している。

問 要援護者台帳に載っている方への援護体制は現時点ではできていないのか。

答 社会福祉課長 要援護者支援プランを整理しつつ、厳密に対処していこうというところ。現状では、そこまで達していない。

再検討を！ 学校統廃合

加増 充子 議員

問 小学校統廃合計画の地域では、心配の声や少人数学級でこそ行き届いた教育ができるなどの声寄せられている。今こそ統廃合を再検討すべきと考えるが。

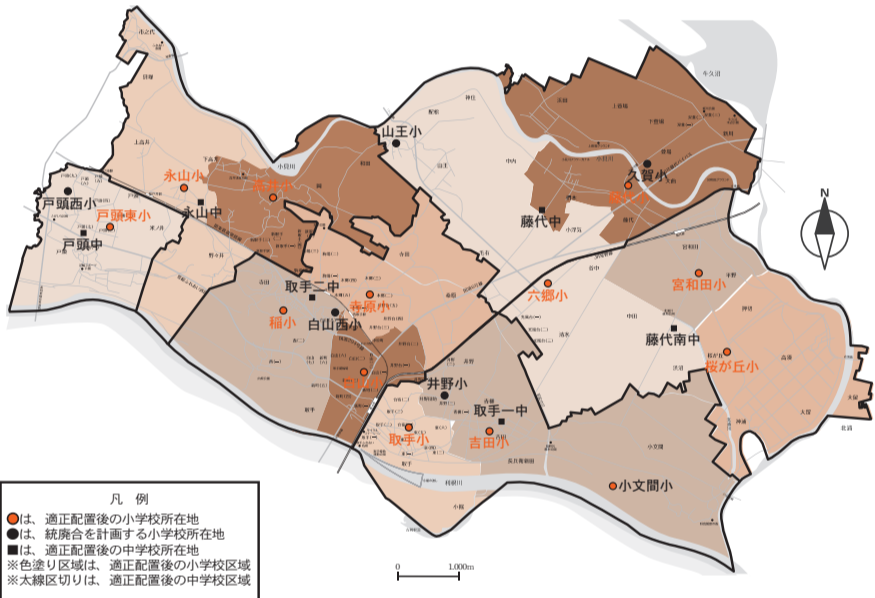
答 教育部長 少子化の傾向が今後も続く中、適正規模適正配置審議会を設置し、適正配置基本計画を策定した。この計画で小学校統廃合を進めていく。

問 今、全国的に小規模学校、小規模クラスが進んでいる。文科省も昨年から35人学級になってきたが。

答 学校は、集団生活や集団活動を体験し社会性を身に付ける場でもある。適正規模化により、少人数では体験できないことを体験させてあげたい。

問 統廃合は自治体の大リストラと指摘されるほど。適正規模の基準は。

小中学校適正配置（計画）後の通学区域図



問 パブリックコメントの意見の中にもあった説明会の開催について伺う。

答 都市整備部長 説明会等は今までも実施してきた。これから説明会を実施する考えは今のところない。

問 国道6号線の交差点工事はいつごろ終わるのか。

答 10月下旬から11月早々に完成の予定。

問 土地売買契約書にある、医療モールの指定用途に供すべき期間である7年が経過した後、用途変更もあり得るのか。

答 都市整備部長 事業提案の審査の中で、この方であれば7年経過後も転売して用途変更はしないということも審査の中に含めた。

問 ウエルネスプラザの年次計画について。

答 審議会の中で適正規模の数、方針を出した。

問 学校施設の耐震化の促進について、学校統廃合優先ではなく、今ある学校の耐震化を進めてほしい。

答 IS値の小さい建物からやっていく。また、統廃合後も活用する学校については優先して進める。

来々年4月で耐震化率71.7%になる。

ウエルネス・タウン構想

佐藤 清 議員

問 建築設計については来年度の夏ごろ、工事完成は26年度末という計画。

問 歩行者デッキの管理は。

答 条例で管理する道路なので、市が管理をしていく。

問 医療モール敷地内通路の維持管理と幅員について。

答 建物の一部を一般公共歩廊公共空間として提供していたのが公募の条件。幅員は4メートルで市が管理をしていく。



ウエルネスプラザ建設予定地

次の定例会は、
11月28日（水曜日）
開会の予定です。